

患者さんへ

疫学研究「低体温症患者の医学情報等に関する疫学調査」 についての説明文書

1. この疫学研究の目的

低体温症の全国規模の実態調査を実施し、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的とします。

2. 疫学研究に参加していただく対象患者さんの疫学研究期間

2020年2月7日～2020年3月31日

3. 疫学研究の方法について

帝京大学医学部附属病院高度救命救急センターおよび日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力が得られた救急医療施設に搬送された低体温症による入院症例の年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時所見、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会に登録、集計解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。当センターもこの研究に協力し、2018年12月1日から2019年2月28日までと、2020年2月1日から2020年2月29日までの期間に、当センターに搬送された低体温症による入院症例の登録を行います。

4. 疫学研究への参加の自由と取り止めについて

この疫学研究に参加するかしないかはあなたの自由意思によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが疫学研究中であっても、あなたはいつでも参加をやめることができます。その場合は担当医師に申し出てください。また、代諾者の方もあなたと同様に同意を撤回したり、中止の申し入れをすることができます。

なお、疫学研究の途中で同意を取り消された場合でも、現時点で考えられる最善の治療を行いますので、あなたにとって何ら不利益を受けることはありません。

5. あなたの人権・プライバシーの保護について

この研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報登録しません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。

ご心配な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

6. この研究に関連する危険性、健康被害について

この疫学研究は、診療録に記載された患者さんの情報を登録するもので、患者さんへの危険性や健康被害が起こる可能性は、一切ありません。

7. 費用の負担について

この疫学研究に参加することによる患者さんの費用負担は、一切ありません。

8. この疫学研究を担当する医師の氏名・連絡先

この疫学研究について分からないことやさらに詳しい説明が欲しい場合、気がかりなことがある場合は、いつでもご連絡ください。

当センターにおける疫学研究責任医師

氏名：松山重成（兵庫県災害医療センター 救急部）

連絡先：078-241-3131（内線 5518）